



めざせ! One大阪
ISHINTIMES
Vol.3
2013年度

編集・発行=大阪維新の会大阪府議会議員団
<http://osaka-ishin.jp/>
〒540-8570
大阪市中央区大手前
2丁目1番22号(大阪府庁内)
TEL(06)6946-5390
FAX(06)6946-5391



大阪維新の会 大阪府議会議員

うえしま

かずひこ

上島一彦の

府政報告

上島一彦府議会議員(箕面市・豊能町・能勢町選出)は、平成25年10月4日、府議会本会議場で一般質問を行い、道州制、北大阪の成長戦略、教科書採択などの諸課題について、松井知事や中原教育長との議論を深めました。

9月府議会一般質問

■道州制実現への取り組みについて

道州制は我が国の確固たる方針です。知事は、国出先機関の移管と共に、道州制推進に必要な法案について、国に早期成立を働きかけるとの決意を示しました。府は、道州制が国主導の中央集権型とならないよう、地方分権型のあるべき姿を大阪から具体的に提案すべきです。特に、小規模市町村の補完のあり方、地域間格差を広げない財政調整制度、消費税の地方税化など財源確保策について府議会でも議論を深めます。

■北大阪急行線の延伸について

箕面市では、北急延伸の平成30年開業を目指し、府や阪急電鉄と協議を進め、平成24年度から調査設計を実施し、船場駅周辺では、音楽ホールの建設や、大阪大学と共同で西日本におけるトップアスリートの強化拠点を創る構想などを検討しています。知事は、北急延伸のため府の応分の費用負担など、広域自治体の役割を果たすことを約束しました。



■高度化資金制度の活用について

中小機構の高度化資金は、船場団地事業協同組合所属の一部企業が、箕面森町第3区域に集団移転や、北急延伸に伴い船場駅周辺の施設を再整備する際、長期間・低利で貸し付けを受けられる制度で、府は事業計画の進捗状況などを踏まえて対応します。



上島一彦のプロフィール

現在、府議会の府民文化常任委員長として、大阪の都市魅力創造に取り組んでいます

生年月日 昭和33年7月
卒業校 附属池田小・中学校/ 雲雀丘学園高校/ 早稲田大学
経歴 メンズ衣料品メーカー専務/(社)箕面青年会議所理事長
議員歴 箕面市議会議員2期/ 市議会副議長
大阪府議会議員2期/ 大阪維新の会府議会議員幹事/ 関西広域連合議会議員



■府立高校の教科書採択について

府教委は、府立高校の教科書採択にあたり、国旗掲揚、国歌斉唱について「一部の自治体で公務員への強制の動きがある」と記述した実教出版の日本史教科書は、「学習指導要領の趣旨や、起立斉唱を求める職務命令を合憲と認めた最高裁判決に言及がなく、記述が一面的である」との見解を示しました。維新の会府議団は、府の条例に基づかないこの教科書を採択から除外することを求めましたが、教育委員会議の結果、実教出版を選定した9校に対し、補完教材による指導などの条件を付して採択することを決めました。

府の教科書採択は、昨年までは教育長の専決事項にすぎなかったのですが、今回から課題のある記述について全冊調査を行い、教育委員全員による議決を経て採択されるよう改善されました。

■国歌斉唱に関する府教委の通知について

府教委は、教員が府立学校の卒業式などで国歌を起立・斉唱しているか、管理職の確認を求める通知文を出しました。教育長は、「各学校において、教職員が府民の信頼に応える責務を自覚し、国歌斉唱時に起立し斉唱するよう指導していく」との決意を述べました。

■箕面森町第3区域について

府は今年9月から、第3区域の企業用地ゾーンのエントリー募集を開始しました。新名神・箕面ICの直近に位置する第3区域は、交通利便性が抜群で、東日本大震災以降の、企業拠点の分散化や内陸シフトにも対応できるよう、災害からの安全性も確保され、24時間操業が可能な事業用地です。また、止々呂美地区、豊能町、能勢町の住民には、近くに新しい職場が出来れば雇用の創出につながり、府は地元と協力して企業誘致に取り組みます。



■府政に関するご相談やお問い合わせは

大阪維新の会 大阪府議会議員

うえしま かずひこ

上島一彦事務所

〒562-0003

箕面市西小路2-8-20

TEL(072)723-6469 FAX(072)723-6612

k-ueshima@mvj.biglobe.ne.jp

<http://www5a.biglobe.ne.jp/~kaz-u/>